

2024年11月29日

各位

株式会社 北陸銀行

日本トムソン株式会社と「サステナビリティ・リンク・ローン」の契約を締結

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、SDGs への取り組みの一環として、日本トムソン株式会社（代表取締役社長 宮地 茂樹）とほくほくサステナブルファイナンス「SLL型」^{*1}の契約を締結しましたので、その概要をお知らせいたします。

日本トムソン株式会社は、2024年8月8日に「サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク」（以下「本フレームワーク」）^{*2}を策定しました。本フレームワークに対しては、株式会社日本格付研究所より、サステナビリティ・リンク・ローンに係る各種基準への適合性についての評価^{*3}を取得しています。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 契約企業：日本トムソン株式会社の概要

本社所在地	東京都港区高輪2丁目19番19号	設立	1950年2月10日
資本金	95億3,317万390円	売上高	550億円
企業概要	日本トムソン株式会社は、「社会に貢献する技術開発型企業」という経営理念の下、ブランドIKOの理念に込められた革新的で(Innovation)、高度な技術に立脚し(Know-how)、創造性に富む(Originality)企業活動の推進により、グループの持続的成長と社会の持続可能性の両立を図っています。2030年度の中長期目標については、パリ協定にて求められる水準を満たし、科学的根拠に基づき設定されたものとして、SBT(Science Based Targets)認定の取得を申請し、その達成に向け取り組んでいます。2050年度のカーボンニュートラルに向けて、サプライチェーン全体での排出量削減の取り組みも強化しています。		

2. 本ローンの概要

実行日	2024年11月29日	資金用途	経常運転資金				
KPI	Scope1 および Scope2 における温室効果ガス排出量削減率 ^{*4}						
SPT	2030年度までに Scope1 および Scope2 における温室効果ガス合計排出量 42%削減に向けた、2025年度以降の各年度の削減目標（基準年度：2022年度）						
	年 度	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	Scope1 および Scope2 における温室効果ガス合計排出量目標値(t-CO ₂)	26,911	25,234	23,557	21,880	20,203	18,526
	Scope1 および Scope2 における温室効果ガス合計排出量削減率(%)	15.75	21.00	26.25	31.50	36.75	42.00

3. 該当するSDGsの目標



SDGsはSustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

- ※1 お客様が野心的なサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（SPTs）を達成することを奨励するローンです。北陸銀行は、SPTs達成時に金利を優遇することで、お客様の積極的なサステナビリティ経営の推進を支援いたします。
- ※2 日本トムソン株式会社 サステナビリティ・リンク・ファイナンス・フレームワーク
<https://www.ikont.co.jp/pdf/20240808.pdf>
- ※3 株式会社日本格付研究所 第三者評価
<https://www.jcr.co.jp/download/2b8568cfcff8d2112d761298f86a7088c45131f556bd6dffef/24d0634.pdf>
- ※4 Scope1は、事業者が所有または管理する排出源から排出するCO2の直接排出を指します。
Scope2は、電気、蒸気、熱の使用に伴うCO2の間接排出を指します。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

ほくほくフィナンシャルグループ SX 推進部

TEL(076)423-7111